

こども の ほんだな

大阪市立図書館子どもの本棚委員会編

大阪市立中央図書館

2017



は し が き

子どもの権利条約にも謳（うた）われているように、子どもは本来健やかに成長する権利をもっています。しかし格差社会の拡大は子どもの生活にも深刻な影を落とし、子どもの貧困は社会問題となっています。インターネットの浸透は、子どもたちの世界を広げる一方でいじめの闇を濃くする面もあり、現代の子どもたちをとりまく状況は決しておだやかなものとはいえません。

しかし、たとえ困難にぶつかったとしても、子どもたちにはそれを乗り越えて欲しいと思います。読書はその力を与えてくれます。本の中には、現実を忘れるくらい心躍る物語や、問題を解決するために役立つ知識、考えを深めるヒントがつまっています。どのような環境にあらうとも、すべての子どもたちが素晴らしい本と出会う機会を得て、こころ豊かに育ってほしいと願っています。

さて今年も、“子どもたちによい本を！”という思いをこめて「こどものほんだな」をお届けします。

「こどものほんだな」では、この1年間に出版された本の中から、赤ちゃんから中学生までの子どもたちのためにおすすめの本を選んでいきます。それぞれの紹介文は、作品の全体像を正確にわかりやすくお伝えするように努めました。

この冊子を、子どもの本を選ぶときの手助けに、子どもに読書をすすめる時の手がかりとしてご活用ください。

大阪市立図書館子どもの本棚委員会

凡 例

1. この目録に収録した図書は、2015年12月から2016年11月までに選んだものです。
2. 図書は、ジャンル別に分け、対象年齢順に並べています。
段階ごとに点線で区切り、同一区分の中は、書名の50音順に配列しています。対象年齢の区分は、次の6段階です。
赤ちゃん～
幼児～
小学校低学年（小・低学年と表示）～
小学校中学年（小・中学年 〃 ）～
小学校高学年（小・高学年 〃 ）～
中学生～
3. ジャンルは、次の6項目としました。
 - ①本の世界のはじめに（絵本）
 - ②物語
 - ③よみつかれてきた物語
 - ④歴史・伝記物語
 - ⑤詩・ずいひつ・記録
 - ⑥知識の本
4. ☆印をつけてあるものは、絵本の形式をとっています。
◆印をつけてあるものは、行事など多人数に向けての読み聞かせに適していると判断したものです。
5. 図書に関する記載事項は、次の順になっています。
書名／著编者・画家・訳者
出版社／出版年／本体価格／ページ数／本の大きさ（絵本のみ）／
対象年齢／大阪市立図書館書誌ID
※著编者・画家・訳者は、それぞれ著・絵・訳と表記を統一しています。
6. 巻末の索引は、対象年齢別に配列しています。
7. 物価事情により、図書の価格が変更されているものや、出版社の事情により、絶版になったものもありますのでご了承ください。

表紙デザイン：江上恵子

も く じ

○ 本の世界のはじめに（絵本） ○

ぺんぎんたいそう	6
あーそーぼ	6
あおのじかん	6
かあかあ もうもう	7
かげは どこ	7
カレーライス	7
しあわせな いぬに なるには —にんげんにはないしょだよ！—	8
しおちゃんとこしょうちゃん	8
ジャック船長と ちびっこかいぞく	8
すずめくん どこで ごはん たべるの？	9
ゾウは おことわり！	9
ねこどけい	9
パパとママのつかいかた	10
ピーレットのやさいづくり	10
みずたまり	10
おじいちゃんのコート	11
おばあちゃんのあかいマント	11
ソーニャのめんどり	11
トルーシー・トルトルとトラ	12
300年まえから伝わる とびきりおいしいデザート	12
なつめやしのおむこさん	12
ハワイ島の ボンダンス	13

○ 物語 ○

ウォーリーと 16人のギャング	13
ちやいろいつつみ紙のはなし	13

ポンちゃんはお金もち	14
ルイーゼといじわるなへいたいさん	14
おばけ道、ただいま工事中！	14
オバケ屋敷にお引っ越し —スギナ屋敷のオバケさん—	15
きかせたがりやの魔女	15
ギュレギュレ！	15
ゆうかんな猫ミランダ	16
さよなら、ママ	16
テオの「ありがとう」ノート	16
ぼくたちの相棒	17
ぼくたちのリアル	17
レッド・フォックス —カナダの森のキツネ物語—	17
ワンダー	18
霧のなかの白い犬	18
ゴーストの騎士	18
夜間中学へようこそ	19

○ よみつがれてきた物語 ○

まるごと ごくり！ —ロシアの昔話—	20
りゅうおうさまのたからもの	20
うらしまたろう	20

○ 歴史・伝記物語 ○

「エルマーのぼうけん」をかいた女性 ルース・S・ガネット	21
サリバン先生とヘレン —ふたりの奇跡の4か月—	21
知里幸恵物語 —アイヌの「物語」を命がけで伝えた人—	21

○ 詩・ずいひつ・記録 ○

それでも、海へ —陸前高田に生きる—	22
<10秒00の壁>を破れ！	
—陸上男子100m 若きアスリートたちの挑戦—	22

○ 知識の本 ○

ウミガメものがたり	23
おとうふやさん	23
ざざ虫 —伊那谷（いなだに）の虫を食べる文化—	23
すばこ	24
干したから・・・	24
あつめた・そだてた ぼくのマメ図鑑	24
北をめざして —動物たちの大旅行—	25
子どもばやしのお正月	25
自転車ものがたり	25
シロナガスクジラ	26
ファーブル先生の昆虫教室 —本能のかしこさとおろかさ—	26
かしこい単細胞 粘菌	26
空から宝ものが降ってきた！ —雪の力で未来をひらく—	27
すぐそこに、カヤネズミ	
—身近にくらす野生動物を守る方法—	27

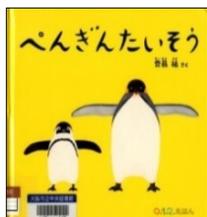
○ 本の世界のはじめに（絵本） ○

..... 〈赤ちゃん〜〉

☆◆ペンギんたいそう

齋藤 楨著・絵

福音館書店 2016 ¥800 20p 20×20cm 赤ちゃん〜 0014111605



「いきを すって〜 はいて〜」と2羽のペンギンが体操する様子を描く。短い羽根をパタパタ振ったり、首を縮めたりするペンギンらしい動きがうまく取り入れられている。鮮やかな黄色を背景にペンギンの黒や白が映えて明るく楽しい雰囲気が伝わってくる。愛らしい動作やのびやかな掛け声に合わせ、一緒に体を動かしたくなる。

..... 〈幼児〜〉

☆◆あーそーぼ

やぎゆう まちこ著・絵

福音館書店 2016 ¥900 23p 22cm 幼児〜 0013961138



女の子が「あーそーぼ」と声をかけると、ごはんを食べていたぶたこちゃんは「あーとーで」と答える。2人はいっしょにごはんを食べて、遊ぶ友だちを探しに行く。動物の友だちが次々に登場し、呼びかけと返事の繰り返しが楽しい。クレヨンの線と明るい色彩の絵で、幼い子どもの毎日をのびのびと描き、愛らしく親しみやすい。

☆◆あおのじかん

イザベル・シムレール著・絵 石津ちひろ訳

岩波書店 2016 ¥1,700 42p 31cm 幼児〜 0014128221



日が沈み、辺りが青色に染まる「あおのじかん」が始まる。空の色が水色から群青へと深まっていく中でルリツグミやブルーモンキーなどの青い生き物が夜を迎える姿を描く。光を効果的に取り入れた幻想的な絵は美しく、動植物や風景を繊細に写した青の多様さに魅了される。詩的な文章も絵本の静かな雰囲気を引き立てている。

☆◆かあかあ もうもう

丹治 匠著・絵

こぐま社 2016 ¥1,200 32p 20×25cm 幼児～ 0014125035



カラスとウシが歌くらべをする。声の大きさや速さ、長さを張りあううち、楽しくなって一緒に歌いだす。2匹のかけあいはずみカルで、声に出して読みたくなる。歌声の変化に合わせて、文字の配置や大きさが工夫されていて面白い。見開きいっぱい青いカラスと黄色いウシがのびのびと描かれ、鮮やかな色の対比が印象的だ。

☆◆かげは どこ

きさか りょう著 つじ けいこ絵

福音館書店 2016 ¥900 23p 21×24cm 幼児～ 0014166264



かげとぼくはいつも一緒だけど、離れて見えることもある。階段では段々の形に折れ曲がり、夕方には長く伸びる。場面ごとに形を変えるかげと男の子が楽しそうに遊ぶ様子が描かれる。切り絵を用いた画面の中で、かげが黒一色で表現され目を引く。かげの不思議さとおもしろさをリズムカルな言葉でわかりやすく伝えている。

☆◆カレーライス

小西英子著・絵

福音館書店 2016 ¥900 23p 22cm 幼児～ 0014169902



「ほら、きりますよ トントントン」「コトコト コトコト にこみます」と、カレーライスができあがるまでをテンポの良い言葉でたどる。見開きいっぱいに描かれた絵は迫力があり、まるで自分が料理しているようで楽しい。丁寧に描き込まれた画面からは、においや味、温度まで伝わってくるようで、思わず食べたくなる。

☆◆しあわせな いぬに なるには ーにんげんにはないしょだよ！ー

ジョー・ウィリアムソン著・絵 木坂 涼訳

徳間書店 2016 ¥1,600 25p 27×27cm 幼児～ 0013993669



犬が犬のために、人間と楽しく暮らす方法を紹介する。好きという気持ちを伝える時はとびかかって顔中をなめ回す、もう一度食事をもらうためには食べていないふりをするなど、数々のコツをあげていく。犬の得意顔と人間の表情との対比がおもしろい。シンプルな色使いの絵は、のびのびとした犬たちの様子をよくとらえている。

☆◆しおちゃんとこしょうちゃん

ルース・エインズワース著 河本祥子絵・訳

福音館書店 2016 ¥900 27p 27cm 幼児～ 0014032680



真っ白な子猫の「しおちゃん」と、白い毛に灰色の毛が混じる子猫の「こしょうちゃん」は、意地の張りあい高い木に登り、降りられなくなる。何をするのも一緒に競い合う双子の子猫と、やさしい母猫の様子が語りかけるような文章で描かれていて、共感できる。猫の毛並みをうまく表現した絵は温かみがあり、親しみが持てる。

☆◆ジャック船長と ちびっこかいぞく

ピーター・ベントリー著 ヘレン・オクセンバリー絵 やました はるお訳

BL出版 2016 ¥1,500 32p 30cm 幼児～ 0014122065



ジャックとザック、カスパーの3人のちびっこが、海辺で砂の海賊船を作り始める。彼らは雨を嵐に、海の家を敵の隠れ家に見立てて冒険を繰り広げる。子どもたちが想像力を働かせてごっこ遊びをする姿が、いきいきと描かれており、微笑ましい。勇ましい口調も、強い海賊になりきって心を躍らせる様子をよく表している。

☆◆すずめくん どこで ごはん たべるの？

たしろ ちさと著・絵

福音館書店 2016 ¥900 23p 24cm 幼児～ 0014091873



すずめくんは動物園を飛びまわりながら、いろいろな動物のごはんを少しずつ食べていく。かばのところでさつまいもを食べ、きりんのところで水を飲み、きつねがよそみしている間に果物を一口つまみ食いする。動物たちの食べ物や暮らしもわかり、興味深い。すずめの動きや動物の表情がいきいきと描かれており、楽しく読める。

☆◆ゾウは おことわり！

リサ・マンチェフ著 ユ・テウン絵 たなか あきこ訳

徳間書店 2016 ¥1,500 32p 26cm 幼児～ 0014168698



ぼくは小さなゾウを飼っている。ペットと集まるパーティーに行くが入れてもらえない。がっかりして帰る途中スカンクを連れた女の子と会い、誰でも歓迎のペットクラブを作ることにした。大好きな動物と遊ぶ子どもの様子が、温かみのある色彩でいきいきと描かれている。キリンやアルマジロなど、ペットが個性的で面白い。

☆◆ねこどけい

きしだ えりこ著 やまわき ゆりこ絵

福音館書店 2016 ¥900 27p 27cm 幼児～ 0014082858



猫のねねこはハト時計のハトと遊びたくて飛びかかり、壊してしまう。飼い主のこちゃんに修理を頼まれた時計屋さんは時計を直したうえ、ねねこに良いものを作ってくれた。猫のむじゃきな仕草と見守る少女の様子が、優しく語りかけるような文章でつづられ心温まる。素朴な描線と色使いの絵はほのぼのとした物語に合っている。

☆◆パパとママのつかいかた

ピーター・ベントリー著 サラ・オギルヴィー絵 福本友美子訳
BL出版 2016 ¥1,500 32p 27×27cm 幼児～ 0014155796



ママの服はどろんこの手をふくタオルにちょうどよく、毎晩お話も読んでくれる。パパはぐるぐる回しもできるし、木のぼりの木にもなる。やんちゃな子どもが親をうまく使っているかのような表現が、ユーモアたっぷりで笑いを誘う。親子の表情が伸びやかなタッチで描かれ、愛情あふれる日常の触れ合いをいきいきと伝えている。

☆ピーレットのやさいづくり

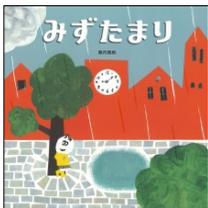
ウルリカ・ヴィドマーク著 イングリッド・ニイマン絵
高橋麻里子訳
岩波書店 2016 ¥1,000 60p 19cm 幼児～ 0014108839



小さな女の子ピーレットは犬のピフと野菜畑を作る。土を耕して種をまき、いたづらをしにくる動物たちを追いはらうなど、懸命に畑の世話をする。野菜の成長の様子が順を追って描かれ、幼い子にも園芸の楽しさや喜びが伝わる。鮮やかな赤・黄・緑の色彩の絵が、少女の愛らしさや植物のいきいきとした様子をよく表している。

☆◆みずたまり

殿内真帆著・絵
フレーベル館 2016 ¥1,200 24p 25×25cm 幼児～ 0014103369



おうちの前の大きなみずたまりに、ふくちゃんは毎日「なにがみえるの？」とたずねる。その度にみずたまりは、虹、飛行機と見えたものを教えてくれる。水面に映る反転した風景が、洗練された色使いと構図で表現されており目をひく。男の子とだんだん小さくなっていくみずたまりとの束の間の交流に、心が温かくなる。

..... 〈小学校低学年〉

☆おじいちゃんのコート

ジム・エイルズワース著 バーバラ・マクリントック絵 福本友美子訳
ほるぷ出版 2015 ¥1,600 32p 29cm 小・低学年～ 0013830723



おじいちゃんは若い頃、身ひとつでアメリカにやって来て仕立屋になった。結婚する時に作ったコートが古くなると上着に作り直し、次はベストと、大切に使い続ける。ユダヤで長く愛されてきた民謡を元にした絵本で、コートの変化とともに、おじいちゃんと家族の歩みが落ち着いた色合いの絵で丹念に描かれ、味わい深い。

☆◆おばあちゃんのあかいマント

ローレン・カスティヨー著・絵 たが きょうこ訳
ほるぷ出版 2016 ¥1,500 40p 24×24cm 小・低学年～ 0014160195



おばあちゃんの家泊まりに来たぼくは、都会の騒がしきにおじけづく。だけど、おばあちゃんが編んでくれた赤いマントをはおると、ぼくは勇気がわいてきた。次第に色鮮やかになっていく画面が、男の子の気持ちの変化をよく表している。高いビルやたくさんの人々が描き込まれた絵からは、大都会の活気が感じられる。

☆ソーニャのめんどり

フィービー・ウォール著・絵 ながかわ ちひろ訳
くもん出版 2016 ¥1,400 32p 26cm 小・低学年～ 0014119512



ソーニャが大事に育てためんどりがきつねにさらわれた。悲しむ娘に父親は、子ぎつねのためだったのかもしれないと言い、動物も命を懸けてわが子を守るのだと諭す。自分の手で生き物を育てることで、自然の厳しさと命のつながりを実感する少女の姿を丁寧に描く。深みのある色彩とコラージュを用いた絵は、温かな印象を残す。

☆◆トルーシー・トルトルとトラ

ヘレン・ステイーヴンズ著・絵 ふしみ みさを訳

BL出版 2016 ¥1,500 32p 26×29cm 小・低学年～ 0014091085



トルーシー・トルトルは大泥棒のパパと動物園にやっ
てきた。パパは娘が止めるのも聞かず、ペンギンのえさ
やおばあさんの帽子を次々に盗んでしまう。一部始終を
見ていたトラが泥棒をこらしめる様子を、ユーモアたっ
ぷりに描く。温かな色彩でのびのびと描かれる登場人物
たちの表情が、とぼけたお話の雰囲気合っている。

..... 〈小学校中学年～〉

☆◆300年まえから伝わる とびきりおいしいデザート

エミリー・ジェンキンス著 ソフィー・ブラッコール絵 横山和江訳

あすなろ書房 2016 ¥1,600 37p 25×30cm 小・中学年～ 0014105601



「ブラックベリー・フル」 という冷たいデザートを作
る4つの時代の家族の姿を描く。昔は束ねた小枝で生
クリームを泡立てたのが今では電動泡立て器を使うなど、
道具は変わる。けれどもおいしいものを囲む幸せは変わ
らないことが、親子の笑顔から伝わってくる。家具や布
地の模様を細かく描き込んだ絵は魅力にあふれている。

☆なつめやしのおむこさん

市川里美著・絵

BL出版 2016 ¥1,400 32p 28cm 小・中学年～ 0014150387

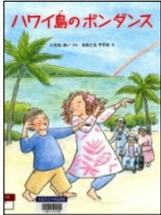


少年マンスールの住む山のおむこさんには、実をつけない
なつめやしのメスの木がある。その木におむこさんの木
をもらうため、彼はロバのハムザと遠い山を目指す。家
族に甘いなつめやしの実を食べさせたい、とがんばる少
年の姿に心が温まる。鉛筆と水彩絵の具で丁寧に描かれ
た絵からは、オマーンの人々の暮らしが見て取れる。

☆ハワイ島の ボンダンス

いわね あい著 おおとも やすお絵

福音館書店 2016 ¥1,400 40p 31cm 小・中学年～ 0014116276



夏休み、まさるはおばあちゃんと一緒に、ハワイに住む親戚に会いに行った。ハワイでもお盆はみんなで寺に集まり墓参りをし、「ボンダンス」を踊る。ごちそう作りの手伝いなど少年の体験を通し、日本人移民の子孫に伝わるふるさとの文化をわかりやすく紹介する。色鉛筆の優しい彩色が物語ののどかな雰囲気を引き立てている。

○ 物語 ○

..... 〈小学校低学年～〉

ウォーリーと 16人のギャング

リチャード・ケネディ著 マーク・シーモント絵 小宮 由訳

大日本図書 2015 ¥1,400 62p 小・低学年 0013926206

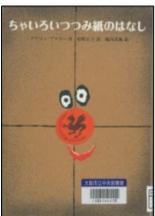


おまわりさんが出かけて留守の町に、16人のギャングがやって来た。大人たちがかくれる中、ウォーリーはたった1人でかけっこ勝負やはしごのぼりをいどむ。少年が知恵を使い、悪者をだしぬく姿が痛快で楽しく読める。素朴なタッチの挿絵が、登場人物の個性をいきいきと描き出し、西部劇を思わせる古風な物語を引き立てている。

ちゃいろいつつみ紙のはなし

アリソン・アトリー著 殿内真帆絵 松野正子訳

福音館書店 2015 ¥1,100 36p 小・低学年～ 0013727868



旅に出たいと願う茶色い紙は、贈り物を包んでおばあさんの家に送られる。リボンにうっとりしたり、熱い封ろうにびっくりしたりする。知らない場所にくわくする気持ちや贈り物を守ろうとがんばる様子が丁寧に描かれ、幼い子どもの共感を呼ぶ。コラージュを用いた挿絵には赤が印象的に使われており、物語を引き立てている。

ポンちゃんはお金もち

たかどの ほうこ著・絵

こぐま社 2016 ¥1,200 71p 小・低学年～ 0014041391



お母さんに勉強させられているコートのところへ、「ポンちゃん」と名乗る男の子が誘いにきた。2人で移動遊園地に行くと、その子は次々と十円玉を取り出して、コートにアイスや風船を買ってくれる。少年の不思議な体験を素朴な挿絵と文章で楽しく描いて、子どもの共感をよぶ。最後にわかるポンちゃんの正体に驚かされる。

ルイージといじわるなへいたいさん

ルイス・スロボドキン著・絵 こみや ゆう訳

徳間書店 2015 ¥1,700 62p 小・低学年～ 0013727881



イタリア国境近くに住む男の子ルイージは、毎週バスでスイスへバイオリンを習いに通う。新入りの国境警備の兵隊さんは意地悪で、ルイージの持ち物を調べ、お弁当やおみやげのケーキをだいなしにする。怒ったバイオリンの先生のしかえしが痛快で楽しく読める。温かみのある挿絵もユーモラスなお話の雰囲気によく合っている。

..... 〈小学校中学年～〉

おばけ道、ただいま工事中!?

草野あきこ著 平澤朋子絵

岩崎書店 2015 ¥1,200 95p 小・中学年～ 0013604939



ある夜、小学4年生の翔太（しょうた）の部屋におばけの少女サトが現れた。死んだ人が通るおばけ道を工事する間、この部屋に1週間だけ仮の道を通したいとサトは言う。お礼のクーポン券でおばけ界を体験するというユニークな設定が楽しい。死んだ人たちの心残りを晴らすために券を使う、少年の行動力と優しさに心が温まる。

オバケ屋敷にお引越し —スギナ屋敷のオバケさん—

富安陽子著 たしろ ちさと絵

ひさかたチャイルド 2016 ¥1,300 118p 小・中学年～ 0014057013



料理研究家の「オバケさん」こと尾羽健一郎が引っ越した山の中の一軒家は、オバケ屋敷だった。遊びに来た女の子が化けダヌキだったり、ケーキのたねがオバケになってしまったりと不思議なことばかり起こる。個性的な登場人物とテンポのよい展開に引き込まれる。柔らかな色調の挿絵がユーモラスな物語の雰囲気合っている。

きかせたがりやの魔女

岡田 淳著 はた こうしろう絵

偕成社 2016 ¥1,200 164p 小・中学年～ 0014115558

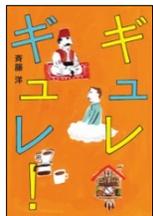


5年生の「ぼく」の前に突然現れた魔女は、学校の魔女たちのことを語って聞かせる。たいていの小学校には魔女がいて、皆を踊らせたり顔にヒゲを描いたり色々な不思議を起こす。魔女が現れては語る5つの話はユーモラスで、笑いを誘う。子どもの仕草や表情をとらえた挿絵が随所にちりばめられ、物語の魅力を引き立てている。

ギユレギユレ!

斉藤 洋著 樋口たつの絵

偕成社 2016 ¥1,500 197p 小・中学年～ 0014172632



ある朝、私の暮らすマンションにトルコの商人がやってきた。空飛ぶ玄関マットや魔女が出てくる掛け時計など、来るたびに不思議な品物を売りつけていく。トルコ語の挨拶「ギュナイドゥン」から毎回始まる私と商人との会話が、とんちんかんで笑いを誘う。役に立つのかわからない商品の使い道をあれこれ想像するのも楽しい。

ゆうかなな猫ミランダ

エレナー・エスティス著 エドワード・アーディゾーニ絵 津森優子訳
岩波書店 2015 ¥1,500 126p 小・中学年～ 0013919600



古代ローマで、猫のミランダは娘ブンカとお屋敷で優雅に暮らしていた。異民族が街を襲った日、2匹は炎の中で行き会う子猫を次々と助け、コロッセオにたどり着く。33匹の子猫を養うため雌ライオンを出し抜き、猫の王国を作り上げていく様子は痛快で一気に読ませる。繊細な線描の挿絵は想像力をかきたて、物語を盛り上げる。

..... 〈小学校高学年～〉

さよなら、ママ

キャロル・ガイトナー著 藤崎順子訳
早川書房 2016 ¥1,900 323p 小・高学年～ 0014063845



13歳のコリーナは夏休みに母親をガンで亡くし、新学期を迎える。何もなかったように接する親友の態度や周囲の心ない言葉に傷つき戸惑う中、同じ境遇の友人と出会い、少しずつ立ち直っていく。肉親との死別を経験した少女の1年間の心の動きを一人称で丁寧に描く。日常を取り戻そうとするひたむきな姿がひしひしと胸に迫る。

テオの「ありがとう」ノート

クロディーヌ・ル・グイック＝プリエト著 坂田雪子訳
PHP研究所 2016 ¥1,400 220p 小・高学年～ 0014044582



両足と左手が不自由な12歳のテオは、障がい者施設で暮らしている。何か頼むたびに礼を言うことが嫌になった彼は「ありがとう」の数を減らそうとする。車いす卓球のコーチとの出会いをきっかけに、自分でできることを増やそうと奮闘する様子を丁寧に描く。周囲との関わりの中で困難と向き合い前進する少年の姿が爽やかだ。

ぼくたちの相棒

ケイト・バンクス、ルパート・シェルドレイク著 千葉茂樹訳
あすなろ書房 2015 ¥1,400 255p 小・高学年～ 0013870856



小学6年生のジョージは、親友が引っ越して寂しい。転校生のレスターは、元いた街に戻りたい。2人は、学校の課題で犬が飼い主の帰宅をテレパシーで予知できるかを調べることになった。少年たちの実験の様子などの日常生活や心の動きを丁寧に描く。物事の移り変わりを受け入れられるようになった彼らの成長に心が温まる。

ぼくたちのリアル

戸森しるこ著 佐藤真紀子絵
講談社 2016 ¥1,300 222p 小・高学年～ 0014116311



5年生の組替えで渡は隣家のリアルと同じ組になった。人気者の彼に憧れつつも敬遠してきた渡だが、転校生の少年サジを加えた3人で過ごすうち、リアルの明るさに隠された心の傷に触れる。幼なじみとの微妙な距離感や学校生活の様子が一人称で語られ、共感を呼ぶ。互いの長所を認め合い、成長していく少年たちの姿が爽やかだ。

レッド・フォックス —カナダの森のキツネ物語—

チャールズ・G・D・ロバーツ著 チャールズ・リビングストン・ブル絵
桂 宥子訳
福音館書店 2015 ¥1,400 309p 小・高学年～ 0013804372



カナダの森に住む強くて賢い子ギツネの「レッド・フォックス」は、母に狩りを学び、成長してからは自然の中で生きるすべを学ぶ。ミンクやワシなどと命がけで戦ったり、人間につかまりそうになったりと、様々な危機を知恵で乗り越えていく姿が力強く描かれる。徹底した生態観察に裏付けされた動物たちの描写に引き込まれる。

ワンダー

R・J・パラシオ著 中井はるの訳

ほるぷ出版 2015 ¥1,500 421p 小・高学年～ 0013559043



生まれつき顔に障がいのあるオーガストは、10歳で初めて学校に通うことになる。周りの生徒は、見かけに驚いて避けたり、人柄にひかれて親しくなったりと様々な反応を見せる。入学後の1年を本人や姉、親友などの視点からつづる物語で、人と人との関係を深く考えさせる。現実を前向きに受け止め、明るく生きる姿が感動を呼ぶ。

..... 〈中学生〜〉

霧のなかの白い犬

アン・ブース著 橋 賢亀絵 杉田七重訳

あかね書房 2016 ¥1,400 223p 中学生～ 0014066681



祖母は白い犬を飼い始めてから認知症になり、何かにおびえるようになった。助けになろうと祖母の過去を調べた中学3年生のジェシーは、ナチスについての授業をきっかけにある秘密を知る。戦争が心に残す傷を、現代の少女の視点から描く。時代を経ても消えない罪の意識と、それを許す心の気高さが丁寧に描写され、胸を打つ。

ゴーストの騎士

コルネーリア・フンケ著 浅見昇吾訳

WAVE出版 2016 ¥2,700 239p 中学生～ 0014122761



11歳のジョンは、寄宿学校で恐ろしい幽霊たちに命を狙われる。彼は幽霊に対抗するため、靈感のある少女エラとともに大聖堂に眠る中世の騎士の幽霊を呼び出す。騎士と少年が共に戦いながら信頼関係を築く様子が丁寧に描かれる。英国を舞台に多彩な登場人物が織り成す冒険物語は魅力的で、スリリングな展開に引き込まれる。

夜間中学へようこそ

山本悦子著

岩崎書店 2016 ¥1,500 247p 中学生～ 0014095223



中学1年生の優菜は、けがをした祖母の夜間中学への通学に付き添う。そこで戦災孤児だった松本さんやブラジル人のカルロスといった、国籍も年齢も様々な生徒に出会い刺激を受ける。夜間中学で楽しく過ごす少女の目を通して、彼らの学校生活や想いを丁寧に描く。悩みながらも真摯に学ぶ生徒たちの前向きな姿が胸を打つ。

○ よみつがれてきた物語 ○

..... 〈小学校低学年〜〉

まるごと ごくり! —ロシアの昔話—

シンシア・ジェイムソン再話 アーノルド・ローベル絵 小宮 由訳

大日本図書 2016 ¥1,400 62p 小・低学年〜 0014052079



子どものないおじいさんとおばあさんが、土から小さな男の子の土ぐうを作った。土ぐうは動き出して食べ物をねだり、村中の牛乳やパン、ついには村の人まで次々と丸のみにする。「おいらは くった。」と飲み込んだものを順にあげていく台詞がリズムカルで楽しい。線描の挿絵はユーモラスで、薄茶色の彩色には味わいがある。

☆りゅうおうさまのたからもの

イチンノロブ・ガンバートル著 バーサンスレン・ボロルマー絵

津田紀子訳

福音館書店 2016 ¥1,400 31p 24×31cm 小・低学年〜 0014169880



昔、モンゴルの草原に働き者の弟と怠け者の兄がいた。竜王の娘を助けた弟は、開けてはならない宝箱をもらうが、兄が箱を開けたため大地は干からびてしまう。若者が3つの謎を解き、緑の草原を取り戻すまでを色彩豊かに描く。衣装や家屋の細部まで描き込まれた絵からはモンゴルの風物が見て取れ、物語を引き立てている。

..... 〈小学校中学年〜〉

☆◆うらしまたろう

おざわ としお著 かないだ えつこ絵

くもん出版 2016 ¥1,600 36p 27cm 小・中学年〜 0014074291



亀を助けたうらしまたろうは竜宮城に招かれる。故郷に戻ると長い時間が過ぎていて、家はなくなっていた。たろうは玉手箱を開けて鶴になり、亀となった乙姫と天竺（てんじく）にあがる。鳥取地方の伝承を再話した文章は、平易な語り口で親しみやすい。スクラッチ技法を用いた絵は、引き締まった印象で力強さを感じさせる。

○ 歴史・伝記物語 ○

..... 〈小学校中学年〜〉
「エルマーのぼうけん」をかいた女性 ルース・S・ガネット

前沢明枝著

福音館書店 2015 ¥2,000 175p 小・中学年〜 0013866383



世界中で読みつがれている『エルマーのぼうけん』の著者にインタビューし、名作が生まれた背景を探る。人種や性別で差別をしない両親のもとで育ち、自主性を尊重する学校で過ごした子ども時代のことから、エルマーを書いた経緯までがいきいきと語られる。92歳の今なお茶目っ気たっぷりなガネットの人となり魅了される。

☆サリバン先生とヘレン —ふたりの奇跡の4か月—

デボラ・ホプキンソン著 ラウル・コローン絵 こだま ともこ訳

光村教育図書 2016 ¥1,500 40p 27cm 小・中学年〜 0014161215



全盲で耳の聞こえないヘレンに、サリバンは指文字で言葉を教える。わずか4か月で少女は点字も覚え、アルファベットで文章を書くまでになる。2人の生活の様子を書いたサリバンの手紙が引用され、ヘレンが言葉を獲得する過程や成長がよくわかる。少女の表情を丁寧に描いた絵からは、知識を得る喜びが伝わってきて胸を打つ。

..... 〈小学校高学年〜〉
知里幸恵物語 —アイヌの「物語」を命がけで伝えた人—

金治直美著

PHP研究所 2016 ¥1,400 159p 小・高学年〜 0014107156



アイヌに語りつがれる物語を日本語に訳した知里幸恵の生涯をわかりやすく紹介する。幸恵は学校で差別に苦しむが、国語学者の金田一京助と出会い、アイヌの言葉の美しさに気づく。病身をおして「銀のしずく 降る降る」で知られる『アイヌ神謡集』を執筆後、19歳で亡くなった。自分の選んだ道をひたむきに進む姿が感動を呼ぶ。

○ 詩・ずいひつ・記録 ○

..... 〈小学校中学年〜〉

それでも、海へ —陸前高田に生きる—

安田菜津紀著・写真

ポプラ社 2016 ¥1,500 40p 小・中学年〜 0014035110



陸前高田市の漁師の菅野（かんの）さんは震災のショックで海に出られなくなる。だが、じいちゃんの魚が食べたいという孫の言葉に心動かされ再び漁に出る。祖父と孫の姿を通して、以前の暮らしを取り戻そうとする町の人々の様子が伝わってくる。豊富な写真から、陸前高田の海で生きる人々の思いが胸に迫り、強い印象を残す。

..... 〈小学校高学年〜〉

<10秒00の壁>を破れ! —陸上男子100m 若きアスリートたちの挑戦—

高野祐太著

講談社 2016 ¥1,200 186p 小・高学年〜 0014045380



陸上男子100メートルの日本記録10秒00は20年近く更新されていない。その壁に迫りつつある若手選手たちの挑戦を多くのインタビューを交えて紹介する。走りの技術や精神的強さ、ライバルの存在といった様々な要素が絡み合って記録が作られていくのがよくわかる。レース中に何を考えているか等、選手本人が語る内容が興味深い。

○ 知識の本 ○

..... 〈幼児〜〉

★ウミガメものがたり

鈴木まもる著・絵

童心社 2016 ¥1,500 32p 26×26cm 幼児〜 0014095225



砂浜で卵からかえった子ガメは、温かなカリフォルニアの海をめざす。鳥や魚に襲われる、網にからまるなどの危険からうまく逃れ大きく育ったカメは、再び故郷の日本の海に戻り産卵する。ウミガメが成長し、次代へ生命をつなぐ様子が丁寧に描かれ、本能の不思議さが感じられる。海の生きものたちの絵も美しく躍動感が伝わる。

..... 〈小学校低学年〜〉

★おとうふやさん

飯野まき著・絵

福音館書店 2015 ¥900 27p 26cm 小・低学年〜 0013844477



男の子が、おとうふやさんで豆腐を作るところを見せてもらう。すりつぶした大豆を蒸すところを間近で見て驚いたり、できたての豆乳を飲ませてもらったりする。子どもの目を通して豆腐作りの様子が説明されていて、親しみがもてる。ひとつひとつの手作業が、温もりを感じさせるタッチで丁寧に描かれ、子どもの興味を引く。

★ざざ虫 —伊那谷（いなだに）の虫を食べる文化—

松沢陽土著・写真

フレーベル館 2016 ¥1,400 35p 22×27cm 小・低学年〜 0014190133

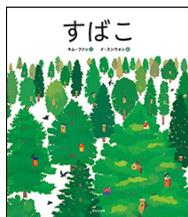


漁師のおじさんは冬の川で「ざざ虫」と呼ばれるトビケラ等の幼虫をとる。つくだ煮にしたざざ虫は小エビのようでおいしい。長野県伊那地方の食文化とそれを支える技術を豊富な写真で紹介する。大漁を喜ぶ笑顔や「うまいら？」と胸をはる様子からは、郷土食を次世代につなげたいという漁師の思いがまっすぐに伝わってくる。

☆すばこ

キム・ファン著 イ・スンウォン絵

ほるぷ出版 2016 ¥1,500 33p 27cm 小・低学年～ 0014083016



巣箱は元々は鳥を捕まえるわなだったが、100年程前、ある鳥好きのドイツの貴族が野鳥の家として使い始めた。そこに住む鳥が害虫を食べ、森が守られたことから世界中に巣箱が広がった。巣箱の歴史や種類を語りかけるような文章と色鮮やかな絵で紹介し、子どもの興味を引く。森林伐採にも触れており、環境を考えるきっかけになる。

☆干したから・・・

森枝卓士著・写真

フレーベル館 2016 ¥1,400 33p 22×27cm 小・低学年～ 0014058168



世界の国々では、様々なものを干して食べている。干し柿やかつおぶしをはじめチーズやコウモリまで、世界中で撮られた干物の写真が子どもの好奇心をくすぐる。食べ物をなぜ干すか、干すとどうなるかを鮮やかな写真と歯切れの良い文章で紹介する。身近な食べ物に自然の恵みと人の知恵が詰まっていることがよくわかる。

..... 〈小学校中学年～〉

あつめた・そだてた ぼくのマメ図鑑

盛口 満著・絵

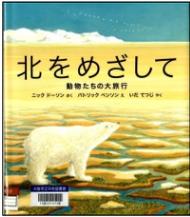
岩崎書店 2015 ¥1,500 32p 小・中学年～ 0013824694



いろいろな豆の姿を色鮮やかな絵とやさしい文章で紹介する。さやえんどうや豆苗（とうみょう）と、食べる時期でエンドウの呼び方が変わることなど、様々な切り口から豆をとりあげ、好奇心をそそる。色とりどりの19種のインゲンマメや世界一大きな豆モダマなど、細かく描き込まれた絵は美しく、じっくり眺めて楽しめる。

☆北をめざして —動物たちの大旅行—

ニック・ドーンソン著 パトリック・ベンソン絵 いた てつじ訳
福音館書店 2016 ¥1,600 51p 27cm 小・中学年～ 0014000813



北極の冬は、太陽が昇らず雪と氷に閉ざされるが、春には植物が芽吹き海にもプランクトンが増える。その恵みを求め、メキシコから泳いでくるコククジラなど世界中から多くの動物が集まってくる。懸命に北をめざす動物の姿や四季で移り変わる北極の様子が、清澄で柔らかなタッチの絵で描かれ、生命のひたむきさを感じさせる。

☆子どもばやしのお正月

さげさか のりこ著・絵
福音館書店 2015 ¥1,200 31p 24cm 小・中学年～ 0013866382



元日の朝、子どもたちは近所の神社でおはやしを奉納する。ハナちゃんは着物におかめの面をつけて踊り、たいちゃんは獅子（しし）になって舞台をはね回る。衣装の着方や獅子舞の動きが丁寧に描かれ、興味を引く。準備から舞台での踊り、町内を回るところまでが順に紹介され、子どもばやしの様子がいきいきと伝わってくる。

☆自転車ものがたり

高頭祥八著・絵
福音館書店 2016 ¥1,300 39p 26cm 小・中学年～ 0014066699



1817年にドイツで発明された自転車の元祖は、地面を蹴って走る器械だった。ペダルやチェーンなどの新しい工夫を次々に取り入れ、身近な乗り物として現在の形になるまでの歴史を紹介する。発明家達が作った水陸両用自転車や人力飛行機など、ユニークな自転車の数々が興味深い。特徴をよくとらえたイラストが理解を助ける。

☆◆シロナガスクジラ

ジェニ・デズモンド著・絵 福本由紀子訳

BL出版 2016 ¥1,600 40p 30cm 小・中学年～ 0014142427



地球最大の動物であるシロナガスクジラについて、男の子が紹介する。160トンの体重は50頭以上のカバと同じ重さであることなど、身近な例での説明により、その巨大さがよくわかる。親しみやすく楽しい語り口にクジラへの興味がわく。色鉛筆や水彩で描かれた絵は、透明感にあふれ美しく、悠々と泳ぐクジラの姿が印象的だ。

ファール先生の昆虫教室 ―本能のかしこさとおろかさ―

奥本大三郎著 やました こうへい絵

ポプラ社 2016 ¥1,800 175p 小・中学年～ 0014111561



『昆虫記』の著者ファールを案内役として昆虫の生態を紹介する。ハチが麻酔で獲物を動けなくしたり、アリが行きも帰りも同じ道を通ったりする本能の面白さがよくわかる。昆虫の習性やファールの研究を見開きのコラムで解説し、気軽に読める。ユーモラスな文章とイラストで、虫に興味がない子どもでも手に取りやすい。

..... 〈小学校高学年～〉

かしこい単細胞 粘菌

中垣俊之著 斉藤俊行絵

福音館書店 2015 ¥1,300 39p 小・高学年～ 0013705197



粘菌はユニークな存在である。1つしか細胞がない原始的な生物なのに「かしこい」粘菌を、写真やイラストを用いてわかりやすく紹介する。観察や実験を通し、食べ物の好き嫌いがあつたり、えさを求めて迷路を解いたりする粘菌の不思議に迫る。子どもの興味を引く巧みな切り口で、科学的なものの考え方をやさしく伝える。

空から宝ものが降ってきた！ —雪の力で未来をひらく—

伊藤親臣著

旬報社 2016 ¥1,500 159p 小・高学年～ 0014006244



雪を資源として活用する「利雪」の専門家が雪の力について語る。冬に雪を貯めて夏の冷房に使い、雪冷蔵庫で肉や米のおいしさを引き出す。じゃまもの扱いしてきた雪が新たなエネルギーとなることを豊富な実例をあげてわかりやすく紹介する。利雪技術で雪国の暮らしを、そして世界を変えたいという著者の思いが伝わってくる。

..... 〈中学生〜〉

すぐそこに、カヤネズミ —身近にくらす野生動物を守る方法—

畠 佐代子著

くもん出版 2015 ¥1,400 143p 中学生～ 0013710260



人の親指ほどの大きさのカヤネズミは、河川敷や休耕田に巣を作る野生動物だ。現在は開発によって生息地が減り、絶滅のおそれがある。著者は淀川水系を中心に巣を探し、飼育や観察を続ける中で様々な発見をする。草刈りの時期を2回に分ける簡単な工夫により、巣を守ることができた保護活動等が詳しく書かれ、興味深い。

「子どもの本棚」委員会選定規準

1. 著者（訳者、画家、編者、監修者を含む）

- (1) 著者の経歴については、信頼に足りるか。すでに著作がある著者については、それまでの著作と比較して評価できるか。
- (2) 知識の本については、信頼のおける研究成果や執筆の動機があるか。

2. 出版社

本作りに対する姿勢はたしかか。その目的、意図、方針などはどうか。

3. 内容

- (1) 著者の意図する読者に適した内容になっているか。
- (2) 子どもの知的、または、情緒的な経験を広げることのできるものであるか。また、子どもの多様な興味やニーズに応えることのできるものであるか。
- (3) 著者の考えが、読者にきちんと伝わるか。
- (4) 作品のテーマや構成が、読者を引きつけ、文学性豊かなものであるか。
- (5) 絵本の場合は、文章と絵の関係がうまく調和しているか。
- (6) 知識の本の場合は、正確でわかりやすく、新しい知見が紹介されているか。また、索引や目次が必要かつ十分につけられているか。増補、改訂が適切にされているか。

4. 表現

- (1) 読者の発達段階に適した表現を用いているか。
- (2) 子どもの心情を豊かにするよう叙述されているか。
- (3) 文章は明確で、しかも簡潔に書かれているか。
- (4) 漢字、かな使い、ふりがなが適切か。
- (5) 写真、絵画は、美術性をそなえているか。
- (6) 知識の本の場合は、明りょうで正確な写真、絵、グラフ、図表などにより視覚化し、子どもの理解を助けているか。

5. 形態

- (1) 紙質、印刷、判型、活字、組版は適切であるか。
- (2) 装丁は適切で、美しく、好ましい印象を与えるか。
- (3) 造本は内容に適したもので、取り扱いやすいか。
- (4) 印刷は鮮明で見やすいか。

6. 価格

内容にふさわしく適切か。

7. その他

- (1) 古典、翻訳作品については、原文の意味を正確に伝え、理解しやすいか。また、原著の持ち味そのままをあらわし、原著について解説がつけてあるか。
- (2) 民話、神話、伝説については、ストーリーがしっかりしたもので、再話に際し、適切な表現を用いているか。

1981年7月制定

2013年3月改訂

対象年齢別索引

☆：絵本 ◆：行事読み聞かせ向き

赤ちゃん～

○ 本の世界のはじめに(絵本) ○

☆◆ペンギんたいそう……………6

幼児～

○ 本の世界のはじめに(絵本) ○

☆◆あーそーぼ……………6

☆◆あおのじかん……………6

☆◆かあかあ もうもう……………7

☆◆かげは どこ……………7

☆◆カレーライス……………7

☆◆しあわせな いぬに
なるには……………8

☆◆しおちゃんとこしょうちゃん・8

☆◆ジャック船長と
ちびっこかいぞく……………8

☆◆すずめくん どこで
ごはん たべるの?……………9

☆◆ゾウは おことわり!……………9

☆◆ねこどけい……………9

☆◆パパとママのつかいかた……………10

☆ピーレットのやさいづくり……………10

☆◆みずたまり……………10

○ 知識の本 ○

☆ウミガメものがたり……………23

小学校低学年～

○ 本の世界のはじめに(絵本) ○

☆おじいちゃんのコート……………11

☆◆おばあちゃんのあかいマント……………11

☆ソーニャのめんどり……………11

☆◆トルーシー・トルトルとトラ……………12

○ 物語 ○

ウォーリーと
16人のギャング……………13

ちやいろいつつみ紙のはなし……………13

ボンちゃんはお金もち……………14

ルイーダといじわるな
へいたいさん……………14

○ よみつがれてきた物語 ○

まるごと ごくり!……………20

☆りゅうおうさまのたからもの……………20

○ 知識の本 ○

☆おとうふやさん……………23

☆ざざ虫……………23

☆すばこ……………24

☆干したから……………24

小学校中学年～

○ 本の世界のはじめに(絵本) ○

☆◆300年まえから伝わる とびきり
おいしいデザート……………12

☆なつめやしのおむこさん……………12

☆ハワイ島の ボンダンス……………13

○ 物語 ○

おばけ道、
ただいま工事中!……………14

オバケ屋敷にお引っ越し……………15

きかせたがりやの魔女……………15

ギユレギユレ!……………15

ゆうかんな猫ミランダ……………16

○ よみつがれてきた物語 ○

☆◆うらしまたろう……………20

○ 歴史・伝記物語 ○

「エルマーのぼうけん」をかいた
女性 ルース・S・ガネット…21
☆サリバン先生とヘレン…………21

○ 詩・ずいひつ・記録 ○

それでも、海へ……………22

○ 知識の本 ○

あつめた・そだてた
ぼくのマメ図鑑……………24
☆北をめざして……………25
☆子どもばやしのお正月…………25
☆自転車ものがたり……………25
☆◆シロナガスクジラ……………26
ファーブル先生の昆虫教室…26

小学校高学年～

○ 物語 ○

さよなら、ママ……………16
テオの「ありがとう」ノート…16
ぼくたちの相棒……………17
ぼくたちのリアル……………17
レッド・フォックス……………17
ワンダー……………18

○ 歴史・伝記物語 ○

知里幸恵物語……………21

○ 詩・ずいひつ・記録 ○

〈10秒00の壁〉を破れ！…………22

○ 知識の本 ○

かしこい単細胞 粘菌……………26

空から宝ものが
降ってきた！……………27

中学生～

○ 物語 ○

霧のなかの白い犬……………18
ゴーストの騎士……………18
夜間中学へようこそ……………19

○ 知識の本 ○

すぐそこに、カヤネズミ…………27

子どもの本棚委員

委員長

利用サービス担当課長
松下 玲子

委員

課長代理 石田 智子
担当係長 荒木 麻里

今西 淳子
岩佐 孝司
岡村美津子
梶川佐知子
川村 望
木村 千草
齋藤 淑子
鈴木 敬子
谷元 美緒
土岐 真弓
林 亜紀

大阪市の図書館案内

子どもの本に関するご相談は、各図書館へどうぞ。

中央図書館	〒550-0014	西区北堀江4-3-2	
		貸出・返却	TEL06-6539-3301
		調査・相談	TEL06-6539-3302
		予約本についてのお問い合わせ	TEL06-6539-3303
		インフォメーション	TEL06-6539-3300
		音声応答サービス	TEL06-6531-6911
旭図書館	〒535-0003	旭区中宮1-11-14	TEL06-6955-0307
阿倍野図書館	〒545-0052	阿倍野区阿倍野筋4-19-118	TEL06-6656-1009
生野図書館	〒544-0021	生野区勝山南4-7-11	TEL06-6717-2381
北図書館	〒531-0074	北区本庄東3-8-2	TEL06-6375-0410
此花図書館	〒554-0014	此花区四貫島1-1-18	TEL06-6463-3463
島之内図書館	〒542-0082	中央区島之内2-12-31	TEL06-6211-3645
城東図書館	〒536-0005	城東区中央3-5-45	TEL06-6933-0350
住之江図書館	〒559-0015	住之江区南加賀屋3-1-20	TEL06-6683-2788
住吉図書館	〒558-0041	住吉区南住吉3-15-57	TEL06-6606-4946
大正図書館	〒551-0003	大正区千島2-6-15	TEL06-6552-1116
鶴見図書館	〒538-0052	鶴見区横堤5-3-15	TEL06-6913-0772
天王寺図書館	〒543-0037	天王寺区上之宮町4-47	TEL06-6771-2840
浪速図書館	〒556-0015	浪速区敷津西1-5-23	TEL06-6632-4946
西成図書館	〒557-0041	西成区岸里1-1-50	TEL06-6659-2346
西淀川図書館	〒555-0012	西淀川区御幣島1-2-10	TEL06-6474-7900
東住吉図書館	〒546-0032	東住吉区東田辺2-11-28	TEL06-6699-7000
東成図書館	〒537-0014	東成区大今里西3-2-17	TEL06-6972-0727
東淀川図書館	〒533-0023	東淀川区東淡路1-4-53	TEL06-6323-5476
平野図書館	〒547-0043	平野区平野東1-8-2	TEL06-6793-0881
福島図書館	〒553-0006	福島区吉野3-17-23	TEL06-6468-2336
港図書館	〒552-0007	港区弁天2-1-5	TEL06-6576-2346
都島図書館	〒534-0027	都島区中野町2-16-25	TEL06-6354-3229
淀川図書館	〒532-0025	淀川区新北野1-10-14	TEL06-6305-2346

平成29年3月20日発行

こどものほんだな2017

編集兼発行者 大阪市立中央図書館 利用サービス担当
発行所 大阪市立中央図書館
〒550-0014 大阪市西区北堀江4-3-2
TEL 06-6539-3301

大阪市立図書館ホームページ
<http://www.oml.city.osaka.lg.jp/>

